



仲 町 啓 子 教 授

仲町啓子先生 履歴

学歴

- 一九七〇年三月 大分県立大分上野丘高等学校卒業
- 一九七〇年四月 東京大学 教養学部 文科Ⅲ類入学
- 一九七四年三月 同 大学 文学部 美術史学科卒業
- 一九七四年四月 同 大学大学院人文科学研究科修士課程入学
- 一九七七年三月 同 大学大学院修士課程修了（文学修士）
- 一九七七年四月 同 大学大学院人文科学研究科博士課程進学
- 一九八〇年三月 同 大学大学院博士課程単位修得退学

職歴

- 一九八〇年四月 群馬県立女子大学文学部美学美術史学科助手（一九八五年三月）
- 一九八五年四月 実践女子大学文学部美学美術史学科専任講師
- 一九八八年四月 同 大学助教授
- 一九九四年四月 同 大学教授
- 一九九六年四月 ニューヨーク・メトロポリタン美術館客員研究員（一九九七年三月）
- 二〇〇六年四月 実践女子学園香雪記念資料館館長（二〇一〇年三月、二〇一二年二月）
- 二〇一六年四月 秋田県立近代美術館長（二〇二〇年四月より特任館長）
- 非常勤講師として出講した大学…
 - 群馬大学、武蔵野美術大学、中央大学、お茶の水女子大学、東北大学、
 - ハイデルベルグ大学、九州大学
- 学会及び社会における活動…（現は現職を表す）
 - 美術史学会常任委員、国際浮世絵学会理事（現）、日野市文化財保護審議会委員、

中野区文化財保護審議会委員（現）、東京都江戸東京博物館資料収蔵委員会委員、
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館 運営会議委員、
大分県立美術館美術資料収集委員（現）、千葉市美術品等収集審査会委員（現）、
公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団評議員（現）、国立西洋美術館評議員会委員（現）、
独立行政法人国立美術館運営委員（現）、「魅力ある大学院教育」専門委員（書面審査委員）、
大学設置・学校法人審議会（美術専門委員会）委員、國華賞選考委員、
「大学教育の国際化加速プログラム」ペーパーレフェリー

業績一覽

著書・監修・分担執筆

- ・『〈作者〉とは何か 継承・占有・共同性』（ハルオ・シラネ・鈴木登美・小峯和明・十重田裕一編、岩波書店、二〇二一年）
- ・分担執筆「印章から読み解く〈作者〉像——集団的制作とアイデンティティの問題」
- ・『光琳論』（中央公論美術出版社、二〇二〇年）國華賞・徳川賞受賞
- ・ *Sotatsu: Making Waves*, ed. By Yukio Lippit and James T. Ulak, Smithsonian Books, 2015.
- ・分担執筆“Miraculous Waters: Expression and Meaning in the Waves at Matsushima”(trans. Yukio Lippit)
- ・『知られざる女性画家 櫻井雪保―父・雪館と歩んだ絵画の道』（展覧会カタログ、水戸市立博物館、二〇一五年）
- ・分担執筆「櫻井雪保―旧風と革新の女性画家」
- ・『生誕200年 田崎草雲展 たけた絵師、たかき人』（展覧会カタログ、大森哲也編、草雲美術館 足利市立美術館、二〇一五年）
- ・分担執筆「田崎草雲と江戸の琳派」
- ・『華麗なる江戸の女性画家』（展覧会カタログ、実践女子学園香雪記念資料館、二〇一五年）
- ・監修・論文執筆「華麗なる江戸時代の女性画家」
- ・『没後100年記念 奥原晴湖展』（展覧会カタログ、古河歴史博物館、二〇一三年）
- ・分担執筆「墨吐烟雲楼の女文人」
- ・『酒井抱一…江戸琳派の粹人』（平凡社、二〇一一年）
- ・監修・分担執筆「〈風〉をつかまえた絵師」「隠棲の理想に憧れて―光琳を見つけた転換期」
- ・『源氏絵集成』（佐野みどり編、藝華書院、二〇一一年）
- ・分担執筆「多彩化する源氏物語絵の機能と造形」
- ・『伊勢物語 享受の展開』（山本登朗編、竹林舎、二〇一〇年）
- ・分担執筆「室町から江戸初期の伊勢物語絵制作」
- ・『伊勢物語 創造と変容』（山本登朗 ジョシユア・モストウ編、和泉書院、二〇〇九年）

- 分担執筆 「浮世絵の中の伊勢物語絵」
- ・『仕女図から唐美人図へ』（実践女子学園学術・教育叢書17、二〇〇九年）
監修・分担執筆「日本における「唐美人」の絵画化とその意味」
- ・『もっと知りたい尾形光琳』（東京美術、二〇〇八年）
- ・『美しきアジアの玉手箱 シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展』（展覧会カタログ、河合正朝、西岡康宏、白原由起子編、読売新聞社、二〇〇九年）分担執筆「竹に芥子図屏風について」
- ・『講座源氏物語研究 第十巻 源氏物語と美術の世界』（池田忍編、おうふう、二〇〇八年）
分担執筆「近世の源氏物語絵―文化的権威と浮世絵化―」
- ・ *Envisioning the Tale of Genji: Media, Gender and Cultural Production*, ed. By Haruo Shirane, Columbia University Press, 2008)
分担執筆 Chapter 7 "Genji Pictures from Momoyama Painting to Edo Ukiyo-e: Cultural Authority and New Horizons"
(trans. Anri Yasuda)
- ・『交差する視線―美術とジェンダー（2）』（鈴木杜幾子・馬淵明子・池田忍・金恵信編、ブリュッケ、二〇〇五年）
分担執筆「浮世絵を語る現在―近代日本における浮世絵研究」
- ・『国宝 燕子花図屏風 ―保存修理竣工記念』（根津美術館、二〇〇五年）
分担執筆「燕子花図屏風」の成立をめぐる」
- ・ *Critical Perspectives on Classicism in Japanese Painting, 1600-1700*, ed. By Elizabeth Lillehoj, University of Hawaii Press, 2004)
分担執筆 Chapter Three "The Patrons of Tawarayama Sotatsu and Ogata Korin"
『すぐわかる琳派の美術』（東京美術、二〇〇四年）
監修・分担執筆「第一章 琳派の登場」「第二章 琳派の確立」
- ・『琳派に夢見る』（新潮社、一九九九年）
- ・『尾形光琳』（新潮社、一九九六年）
- ・『伊勢物語絵』（展覧会カタログ、五島美術館、一九九四年）
分担執筆「琳派の画家と伊勢物語絵」
- ・『酒井抱一 (Artists Japan 33)』（同朋舎出版、一九九二年）
- ・『尾形光琳 (Artists Japan 4)』（同朋舎出版、一九九一年）
- ・『琳派 第三巻 風月・鳥獣』（小林忠・村重寧監修、紫紅社、一九九一年）

- 分担執筆「近世前期の鳥獸写生―尾形光琳の写生図巻を中心に―」
- 『日本絵画史の研究』（山根有三先生古希記念会編、吉川弘文館、一九八九年）
- 分担執筆「西川祐信研究」
- 『歌留多』（平凡社、一九八四年）
- 分担執筆「光琳カルタとその背景」
- 『光悦・宗達（名宝日本の美術19）』（小学館、一九八三年）
- 『雁金屋雛形帖の染織史的・絵画史的研究』（昭和57年度科学研究費補助金研究成果報告書、一九八三年）
- 分担執筆「大阪市立美術館保管『雁金屋雛形帖』復原試案 付寛文3年1月から10月までの復原試案による公刊」
- 『花鳥画の世界 第五卷 瀟洒な装飾美―江戸初期の花鳥』（小林忠・村重寧編、学習研究社、一九八一年）
- 分担執筆「武蔵野図の系譜」
- 『日本屏風絵集成 第七卷 四季草花』（山根有三編、講談社、一九八〇年）
- 分担執筆「宗達派の草花図屏風について」
- 『日本屏風絵集成 第十二卷 公武風俗』（辻惟雄編、講談社、一九八〇年）
- 分担執筆「公家風俗を描いた屏風について」
- 『琳派絵画全集 光琳派二』（山根有三編、日本経済新聞社、一九八〇年）
- 分担執筆「立林何帛について」
- 『琳派絵画全集 光琳派一』（山根有三編、日本経済新聞社、一九七九年）
- 分担執筆「光琳の物語図について」
- 『日本屏風絵集成 第五卷 大和絵系人物』（山根有三編、講談社、一九七九年）
- 分担執筆「歌仙絵屏風について」
- 『琳派絵画全集 抱一派』（小林忠編、日本経済新聞社、一九七八年）
- 分担執筆「抱一の古典人物図物語図について」

論文

- ・「平田玉蘊の二作品《美人図》と《呂尚垂釣図》」（『実践女子大学香雪記念資料館館報』18号、二〇二二年）
- ・「鶯脚筆《蔓梅擬に目白図》」（『実践女子大学香雪記念資料館館報』17号、二〇二〇年）
- ・「櫻井雪保《雙鯉上氷図》／《西王母図・山水図》三幅対」（『実践女子大学香雪記念資料館館報』15号、二〇一八年）
- ・「宗達の金銀泥絵と明代の花卉図について―畠山記念館蔵《重文 金銀泥四季草花下絵古今集和歌卷》の分析を中心として―」（『実践女子大学美術史学』31号、二〇一七年）
- ・「張（梁川）紅蘭筆《墨梅図》付《李衍写竹図》」（『実践女子大学香雪記念資料館館報』14号、二〇一七年）
- ・「宗達筆《松島図屏風》考 下 ―豊寿がれる海の創出―」（『実践女子大学美術史学』30号、二〇一六年）
- ・「須磨校真図」と織田瑟瑟々の京都時代に関する一考察」（『実践女子大学香雪記念資料館館報』13号、二〇一六年）
- ・「光琳の江戸下りの成果と意味」（根津美術館紀要『此君』第5号、二〇一四年）
- ・「花鳥図」「竹・菊図」（『実践女子大学香雪記念資料館館報』第11号、二〇一四年）
- ・「描いた女性たち―平安時代から江戸時代を中心に―」（『國華』一三九七号、二〇一二年）
- ・「林珮芳 山水図卷」（『國華』一三九七号、二〇一二年）
- ・「いわさきちひろと宗達」（『芸術新潮』63号、二〇一二年）
- ・「亀井少梨「墨竹図」」（『実践女子大学香雪記念資料館館報』7号、二〇一〇年）
- ・「林佩芳「山水図卷」」（『実践女子大学香雪記念資料館館報』5号、二〇〇八年）
- ・「伊勢物語絵を楽しむ」（『出光美術館報』一四三号、二〇〇八年）
- ・「芥子園画伝の河南楼本の和刻をめぐって」（『実践女子大学文芸資料研究所別冊年報』10号、二〇〇六年）
- ・「四季草花・蔬菜図屏風」（『國華』一二七八号、二〇〇二年）
- ・“Ukiyo-Memories of Ise Monogatari”, (trans. Henry Smith and Miriam Wattles, *Impressions* #22, 2000)
- ・「日本近世美術史における文人趣味の研究―小田野直武筆「不忍池図」と盆花図の流行―」（『実践女子大学美術史学』14号、一九九九年）
- ・「日本近世美術における文人趣味の研究―鳥橋斎栄里筆「梅窓美人図」を中心に―」（『実践女子大学美術史学』13号、一九九八年）
- ・「宗達筆「松島図屏風」考 上」（『実践女子大学美術史学』10号、一九九五年）
- ・「宗達派の物語図扇面」（『國華』一一七八号、一九九四年）
- ・「琳派における装飾性」（『国際交流美術史研究会 第11回国際シンポジウム報告書』、一九九三年）

- ・「新出の宗達派伊勢物語絵色紙について」(『國華』一一五四号、一九九二年)
- ・「寛永御即位・新殿御移徙図屏風」(『実践女子大学美学美術史学』6号、一九九一年)
- ・「近世初期の伊勢物語図屏風について」(『古美術』97号、一九九一年)
- ・「酒井抱一における光琳画の継承と展開」(『鹿島美術財団年報』8号、一九九〇年)
- ・「尾形光琳の写生帖に関する二、三の問題」(『実践女子大学美学美術史学』5号、一九九〇年)
- ・「琳派の草花」(『日本美術工藝』五八四号、一九八七年)
- ・「風神雷神図屏風と宗達・光琳」(『実践女子大学美学美術史学』創刊号、一九八六年)
- ・「尾形光琳の画面大成についての一考察―燕子花図屏風から八橋図屏風へ―」(『実践女子大学文学部紀要』28号、一九八六年)
- ・「尾形光琳の屏風絵をめぐる問題について」(『古美術』76号、一九八五年)
- ・「倉敷荻野家の南画」(『三彩』四〇七号、一九八一年)
- ・「尾形光琳の金地大画面構図について」(『群馬県立女子大学紀要』1号、一九八一年)
- ・「尾形光琳の造形性に関する一考察―百人一首を中心として―」(『國華』一〇二七号、一九七九年)

学会発表

- ・「絵画の制作と受容―近代以前の源氏物語絵を中心に―」
(藝術学関連学会連合二〇〇九年度シンポジウム「藝術とインタラクティブティ」於京都国立近代美術館、二〇〇九年)
- ・“Tale of Genji Pictures in the Edo Period: Representations and Socio-Cultural Significance” Symposium
“The Tale of GENJI in Japan and the World: Social Imaginary, Media, and Cultural Production”
(Columbia University, New York City, 2005)
- ・「日本の近世美術に表れた「文房」のテーマ」(美術史学会東支部シンポジウム「近世東アジアの社会・イメージ・交流：『文人』的価値観の展開と変容」、於実践女子大学、二〇〇〇年)
- ・“The Mirror of Literati Fashion : Prints and Paintings of the late 18th Century in Japan”
(Ukiyoe Society of America, the Institute of Fine Arts, NYU, 2000)
- ・「十八世紀後半から十九世紀前半の江戸市民文化における中国趣味・文人趣味」
(江戸のシノワズリー研究会、於静嘉堂文庫美術館、一九九七年)
- ・「琳派における装飾性」(国際交流美術史研究会 第十一回国際シンポジウム、於京都センチュリーホテル、一九九二年)
- ・「俵屋宗達の風神雷神図屏風の伝来について」(美術史学会東支部大会、於群馬県立女子大学、一九八三年)
- ・「尾形光琳の歌仙絵について」(美術史学会東支部例会、於東京藝術大学、一九七九年)

講演

- ・「張（梁川）紅蘭の旅と絵画」（奥の細道むすびの地記念館、二〇一八年）
- ・「張（梁川）紅蘭と19世紀の女性画家」（奥の細道むすびの地記念館、二〇一六年）
- ・「櫻井雪保と江戸時代の女性画家」（水戸市立博物館、二〇一五年）
- ・「光悦と宗達の競演―四季草花下絵古今集和歌巻の魅力」（畠山記念館、二〇一五年）
- ・「華麗なる女性画家たち」（國學院大學院友会館、二〇一五年）
- ・「尾形光琳 江戸行き謎」（鹿島K Iビル、二〇一四年）
- ・「光琳の江戸下りの成果と意味」（根津美術館、二〇一二年）
- ・「琳派の系譜とその美意識」（よみうりホール、二〇一二年）
- ・「京都の琳派・江戸の琳派」（横浜そごう、二〇一一年）
- ・「燕子花図屏風の世界」（根津美術館、二〇一一年）
- ・“The role and function of “Chinese Beauties” in Japanese Paintings” (Heidelberg University 2011)
- ・「伊勢物語絵を楽しむ」（出光美術館、二〇〇八年）
- ・「浮世絵の中の源氏物語絵」（中日文化センター、二〇〇八年）
- ・「近世の源氏物語絵」（鹿島K Iビル、二〇〇七年）
- ・「日本美術の中の花とその意匠」（日本フラワーデザイン協会、二〇〇六年）
- ・「宗達から光琳へ」（根津美術館、二〇〇五年）
- ・「燕子花図と光琳」（根津美術館、二〇〇一年）
- ・「風神雷神図と宗達・光琳そして抱一」（畠山記念館、二〇〇一年）
- ・「宗達のパトロンたち」（静嘉堂文庫美術館、一九九七年）
- ・「光琳より見た宗達」（鹿島K Iビル、一九九五年）

